

# むろらん 市議会だより

発行／室蘭市議会  
編集／広報特別委員会

まちの未来を  
たずねてみよう



多目的ホール



艇庫

## 室蘭市B&G海洋センター

馬蹄の形をした室蘭は、太平洋に面した断崖絶壁が続き、風光明媚な景勝地が多く、特に地球岬の眼下に広がる大海原は全国的に知られています。

平成13年4月、(財)ブルーシー・アンド・グリーンランド財団が建設した「B&G財団室蘭海洋センター」をこのほど室蘭市が譲り受けることになりました。

海洋性スポーツ・レクリエーションを通じ、市民の健康増進及び青少年の健全育成を図る施設として、一層の活用が期待されています。

### 平成16年第2回室蘭市議会定例会

- 6月 7日 本 会 議 (開会、議案説明ほか)
- 6月10、11日 同 上 (質疑・一般質問)
- 14日 同 上 (同上ほか)
- 6月 15日 常任委員会 (総務、経済)
- 16日 同 上 (民生、建設)
- 6月 17日 特別委員会 (予算審査)
- 6月 18日 委 員 会 (議会運営)
- 6月 21日 本 会 議 (各種議案の議決ほか、閉会)

### 第2回定例会開催

平成16年第2回市議会定例会が、6月7日から21日まで、15日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として公園用地取得経費などの補正予算2件、条例改正等を含む議案13件、その他5件、請願1件、議員提出議案として、意見書案13件について、審議・議決しました。

# 質疑・一般質問

議員12人の質疑・一般質問と  
答弁の中から22項目を取り上  
げ、要旨を紹介します。

日本共産党 田村 農夫成  
たむら のぶなり

## 雇用対策制度の活用について

【問】緊急地域雇用創出特別交付金、一村一雇用おこし、プラス事業など各種補助制度を十分活用し、雇用と経済を支える必要がある。そのために周知方法を工夫し、地元経済団体とも連携を図り、中小企業の活性化を図るべき。

【答】制度活用のさらなる周知と次回応募に向けて努力する。

## 住宅改修助成制度創設について

【問】いわゆる住宅リフォーム助成制度が全国的に広がってきているが、リフォームに対し10万円の補助金が出るので、市民や建築業だけでなく左官、電気、水道工事業にも経済効果のある制度で、定住化対策にもつながるが、制度創設の考えは。

【答】リフォーム増が見込まれるので関係団体と協議していきたい。



民主・市民クラブ 佐藤 潤  
さとう じゅん

## 省エネで二酸化炭素排出抑制を

【問】二〇一〇年まで市民一人当たり九二リットル（原油換算）は、市民に課せられた義務か。市民意識向上へ標語、登録、表彰制度を。

【答】努力目標である。講演会等啓発を行っており、標語等、学習会参加型啓発事業も関係課・国等と連携し、取り組んでいきたい。



水素と酸素を利用する燃料電池自動車

## 総合学習、ICT教育の更なる充実を

【問】総合学習による学力格差、学力低下や学習意欲はどうか。ICT教育の推進状況と全教員にパソコン機器配備の考えは。

【答】表現力や自ら調べる力等、学習に対する目的意識が明確になり学習意欲を高めている。ICT教育も順調に推移している。全教員へのパソコン機器の配備は、平成18年度以降の導入を検討する。

市政・創造21 山中 正尚  
やまなか まさなお

## 市内の小中学校統廃合について

【問】方向性の見えた統廃合の具体的な計画の作成時期は。

【答】当面の統合の形や建設場所は、地域との協議を踏まえて、できるだけ早い時期に作成する。

【問】定住対策として、学校跡地の平坦な土地活用の取り組みは。

【答】定住対策プロジェクトチームを設置し、統合と跡地活用を同時進行の形で、全庁を挙げて検討を進める。

## 広域的な情報センターについて

【問】西胆振8市町村の共同電算処理における情報センターの設置に向けたスケジュールは。

【答】広域的な情報センターの役割や機能等も含めて、3市情報化

部会、あるいは、西胆振情報化ワーキンググループの中で設置に向けた研究を進める。

市政・創造21 青山 剛  
あおやま たけし

## PCB処理の情報公開について

【問】PCB処理情報センターの設置場所、情報公開のあり方は。

【答】市民がアクセス可能な旧御崎清掃工場管理棟部分を再使用し、PCB処理事業に関する情報提供等を行うほか、環境産業への取り組み、道外15県の情報を発信するなど相互交流機能を持たせたいと考える。

## 「Fukurokuji」について

【問】本市の少子化対策は、妊娠後の支援に一貫している。子供が欲しいが子育てに不安を抱く妊娠前の女性を支援する施策は。

【答】妊娠から出産、子育てに関する支援制度等の情報提供は、ホームページに掲載しているが、今後は、これらの情報を掲載した「しおり」を婚姻届受付時に渡すよう、早急に取り組んでいく。

公明党室蘭市議会 細川 昭広  
ほそかわ あきひろ

## 人件費の圧縮について

【問】国は今年の5月から退職時特別算給を廃止したが、本市の取

り組みと今後の退職動向や財政への影響について伺う。

【答】国公に準拠する基本的な考えのもと、職員組合とも協議し、今年度中に廃止に向けて取り組む。最も退職者が多い平成22年度末で約千七百万円の減額となり、大きな節減効果がある。

## 中高年齢者の雇用について

【問】平成15年度実施の職業訓練事業の成果としての再雇用は厳しい実態があると考え、新たな雇用創出のための事業を展開する考えについて伺う。

【答】中高年の方々保有する技術や個性を地域社会の中で生かせるような対策について、関係機関との連携を図りながら考える。

広政クラブ 徳中 嗣史  
とくなか つぐし

## 奨励補助金の廃止について

【問】行政改革審議会から補助金見直しに関する提言書が出され、市は最大限尊重するとのことだが、奨励補助は原則3年以内に廃止とされている。奨励補助に分類されている中に「私学振興補助金」や「高齢者割引バス」などがある。市民要望を受け、市長の政策判断として実施されているものであり、廃止するのは市長の政策に反するのではないか。



【答】これから団体等と協議するが、その中で補助の目的や内容を精査し、その結果、分類を変更することもあり得ると考えている。

また、奨励に分類されるものの中には、施策推進の観点からその効果を見きわめるには、もう少し時間をかけて評価しなければならぬものもあると考えている。

民主・市民クラブ 鈴木 克巳

### 人口定住対策について

【問】医療・福祉・介護分野での雇用創出に関わる取り組み方針は。

【答】本テーマは、近年最も雇用を伸ばしてきた分野である。課題は多いが、今後、流動化の可能性もあり、関係機関からの情報提供を得ながら雇用増大の可能性を検討する。

### PCB廃棄物処理について

【問】処理区域拡大要請の受け入れ条件である本市の環境産業集積基盤強化に対する支援策の日程は。

【答】国のエコタウン事業は、資源循環型経済社会の構築、地域振興を図ることを目的に進めている。本市は、今後の環境ビジネス創出へ向け調査検討しているが、国は、審査・推進委員会の審査を経て7月以降に交付・申請の決定をする予定と伺っている。

日本共産党 常磐井 茂樹

### 医療給付事業の見直しについて

【問】老人医療費給付の見直しによる本市の軽減額と対象年齢の引き上げによる影響について。

【答】今回の見直しによる軽減額は、通年ベースで約二千五百万円となる。また、現在給付対象の方と平成16年7月31日までに65歳になる方については1割負担、8月1日以降65歳になる方は3割負担のままとなる。

### 外郭団体の見直しについて

【問】第三セクターに関する指針の改定ポイントは、監査体制の強化にあり、本市の公益法人についても外部監査を導入し、体制を強化すべきでは。

【答】厳しい社会・経済環境の中で、健全運営が求められており、外部監査の導入等、指導監督の徹底を図るべきものと理解している。

公明党室蘭市議会 砂田 尚子

### 人材育成推進計画について

【問】「希望降任制度」の導入について具体的な内容と今後の進め方・考え方を伺う。

【答】管理職への昇任は選考によって決定され、現状ではよほどの

ことがない限り、降任人事は行われていない。しかし、業務の困難さなどからストレスが増大し、身体的・精神的疾病等で自ら降任希望を申し出た場合には、これを認める制度として、今後、導入の可否や時期を検討したい。

### 市民協働改革プランについて

【問】市立港北幼稚園の今後のあり方についての検討状況は。

【答】私立幼稚園を含めて、港北幼稚園を取り巻く園児数の推移、運営費や保育料のほか、保育所への入所状況等を分析しながら、民営化などの検討を行っている。



市立港北幼稚園

広政クラブ 大場 博海

### 国・道の行財政改革について

【問】国・道の行財政改革が、市の行革に及ぼす影響について。

【答】国は定員削減計画の改定や地方の支署、支局の見直しなどを進め、北海道は財政立て直しプランを策定中である。

【問】厳しい状況下では、市の協働改革プランの見直しも考えられる上、まちの将来像をどのように描くのか。

【答】協働改革の理念である「選択・決定・責任・負担」の市民理解を得るため、情報提供や出前講座などにより市民連携を図り、辛抱・負担を求めるだけでなく、次代を担う子供たちに明るい未来を託す基盤をつくり上げる。

市政・創造21 山川 明

### (仮称)北海道科学技術館建設における取り組み方について

【問】(仮称)北海道科学技術館について、新たな視点での取り組み、土地活用などを探ることも考えてみては。

【答】これまで最重要望に位置付け、道に要望してきたが、道財政の厳しい中、早期建設は厳しく、今後重点要望として取り組む。土地活用についても状況を見ながら検討していく。

### 障害者福祉について

【問】道立太陽の園の縮小計画に伴い、地域生活を支援するための取り組みを早急に進める必要があるが、本市の今後の取り組みは。

【答】今後、早急に関係機関や団体等と協議し、協働しながら受け皿づくりに努めてまいりたい。

みらい 若林 勇

### 人口定住と高齢化社会について

【問】健康長寿を目指す具体的な対策としての一次予防「健康日本21」国民運動への本市の積極的な取り組みを求める。

【答】「健康日本21」の基本理念をもとに、食・運動・心の健康づくりに向けた一次予防の取り組みを強化し、平成17年度中に「健康日本21室蘭版」を策定し、具体的に進めたい。

### 商業振興について

【問】商店街活性化のため、平成6年度策定の「商業近代化計画」を見直し、環境変化に柔軟に対応できる施策の確立を求める。

【答】地域商店街活性化には、地域連携が重要であり、室蘭市中小企業等振興条例など補助メニューを有効活用し、地域の実態に合致した計画策定を支援する。

# 議決結果

# 行政調査報告

平成16年第2回定例会議決結果 会期:平成16年6月7日(月)～6月21日(月)(15日間)

【建設常任委員会】  
(5月11日～5月14日)

番号	件名	議決結果
議案第1号	平成16年度室蘭市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第2号	平成16年度室蘭市土地区画整理特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第3号	室蘭市税条例中一部改正の件	〃
議案第4号	室蘭市B&G海洋センター条例制定の件	〃
議案第5号	室蘭市老人医療費助成条例等の一部改正の件	〃
議案第6号	室蘭市印鑑の登録及び証明に関する条例中一部改正の件	〃
議案第7号	市立室蘭看護専門学校条例中一部改正の件	〃
議案第8号	室蘭市消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例中一部改正の件	〃
議案第9号	室蘭市港湾施設管理条例中一部改正の件	〃
議案第10号	室蘭市地区計画区域内建築物の制限に関する条例中一部改正の件	〃
議案第11号	財産取得の件(学校情報端末機器)	〃
議案第12号	財産取得の件(化学消防ポンプ自動車)	〃
議案第13号	財産交換の件(土地)	〃
議案第14号	工事請負契約締結の件(室蘭市立星蘭中学校校舎棟新築建築主体(その1)工事)	〃
議案第15号	工事請負契約締結の件(室蘭市立星蘭中学校校舎棟新築建築主体(その2)工事)	〃
報告第1号	専決処分について承認を求める件(平成15年度室蘭市一般会計補正予算(第6号))	承認
報告第2号	専決処分について承認を求める件(平成15年度室蘭市土地区画整理特別会計補正予算(第3号))	〃
報告第3号	専決処分について承認を求める件(平成15年度室蘭市老人保健特別会計補正予算(第2号))	〃
報告第4号	専決処分について承認を求める件(室蘭市税条例及び室蘭市都市計画税条例の一部を改正する条例)	〃
報告第5号	専決処分について承認を求める件(室蘭市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例)	〃
意見書案第1号	地方分権を確立するための真の三位一体改革の実現を求める意見書	原案可決
意見書案第2号	北方領土問題の解決促進を求める意見書	〃
意見書案第3号	2004年度の北海道地域最低賃金引き上げ・改善を求める意見書	〃
意見書案第4号	政府年金改革法案の撤回と公的年金制度の抜本改革を求める意見書	否決
意見書案第5号	道警の不正疑惑の徹底した真相解明と信頼回復を求める意見書	原案可決
意見書案第6号	緊急地域雇用創出特別交付金制度の延長・改善を求める意見書	〃
意見書案第7号	障害者等医療費助成制度凍結に関する意見書	否決
意見書案第8号	寒冷地手当の「見直し」を行わず、改善を求める意見書	〃
意見書案第9号	郵政公社の国民サービスの向上とユニバーサルサービスの確保を求める意見書	原案可決
意見書案第10号	各種イベントにおける「ごみゼロ・省エネ化促進」を求める意見書	〃
意見書案第11号	農政の改革に関する意見書	〃
意見書案第12号	若年者雇用政策の拡充を求める意見書	〃
意見書案第13号	介護予防対策の拡充を求める意見書	〃
請願第2号	乳幼児医療費助成制度の対象年齢拡大を求める件	不採択



出雲市・来原浄水場の現地視察

建設常任委員会では、今回、水道事業の実態と都市景観の保全・形成について山陰の出雲市・松江市・萩市の調査を実施しました。

必要な分だけ取水している出雲市の地下水利用については、環境への影響に注目しましたが、現状では影響もなく、利用制限もありませんでした。

良質な水の保全については、森林整備協定を締結し、植栽計画を実施していました。また、水道原水を「おいしい水」としてペットボトル化し、一般販売と緊急時の応急飲料水として活用していました。

松江市は、大きな自己水源を持たないため、66パーセントを県受水に頼っています。昭和44年からはダムの受水を開始、今後もダム受水計画に参画し受水拡大を目指しています。

市水道局と水道企業団の共存における受水費の料金格差は現在解消されていますが、予定されている松江・八束8市町村合併のからみから企業団は解散し、新市に引き継がれ、共存による問題については今後解消される方向で進んでいます。

毛利家36万石の城下町・萩市は、昭和47年「萩市歴史的景観保存条例」を制定し、土堀や武家屋敷等の残る地区を歴史的景観保存地区として指定、昭和51年には伝統的建造物群保存地区保存条例を制定し、全国で初めて「堀内地区」と「平安古地区」を指定、文化庁から重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。平成8年度から萩市都市景観基本計画に着手、市民懇談会での原案作成、各界の意見を聴取して市民に縦覧、最終的に審議会の審議を経て策定しています。

景観形成への市民参加による理解協力や住民グループによるまちづくり研究会、各種シンポジウムの開催等、市民と共に進む市の姿勢が強く伝わってきました。

今回の視察・調査を通して、本市との地域・歴史性かなりの違いはあるものの、共通して言えることは、いかに自分たちの郷土の特殊性を生かしたまちづくり、市民生活向上への努力をするかということだろうと思います。水道事業についても、今後の本市の分水問題を考える際の参考にもなると思われました。

## 編集後記

真夏の日差しがまぶしく、各地域で熱く楽しい夏祭りが行われています。今後も熱い議会論議を市民の皆様様にわかりやすくお伝えしてまいります。(金濱)

市議会中継と議会会議録が市議会ホームページに!  
アドレス  
<http://www.city.muroran.hokkaido.jp/sigikai/>  
※市議会中継は議会開会中のみ生中継、その他は録画放送。